


# 一般質問

第2回定例会の主な質問内容は次のとおりです。  
なお質問の詳細は、熊本市議会ホームページの会議録等をご覧ください。

**自民党**




齊藤 博議員

**質問 1** **障害者優先調達推進法<sup>(※1)</sup>への取り組みについて**  
障害者施設への制度の周知徹底方法や、登録名簿の運用改善、庁内等への制度の周知が必要ではないか。


**答弁**  
施設及び庁内に対する制度の周知を行っていくとともに、登録名簿への登録希望者が増えるよう手続の簡素化などの改善を図っていく。

**質問 2** **児童発達支援、放課後デイサービスの課題**  
一部に、サービス供給量が需要にお応えできていない現状をどうとらえているのか。また、総量規制の考え方は。

**答弁**  
市全体でサービス供給量は確保できているが、今年度から総量規制枠を市単位から区単位に変え、地域偏在の解消に取り組んでいる。



**公明党**




浜田 大介議員

**質問 1** **高齢者などに配慮したWeb画面やアプリについて**  
本市が提供するWeb画面やアプリについて、もっと高齢利用者・障がい者への配慮した作りとすべきではないか。


**答弁**  
高齢者や障がい者の方への配慮について工夫、研究していくとともに、利用環境の向上に取り組んでいく。

**質問 2** **希望する全ての方へのワクチン接種について**  
接種会場への移動が難しい方には、訪問接種など、希望する人を一人も取り残さない取り組みが必要ではないか。

**答弁**  
一部訪問診療医による在宅での接種も行われているところであり、他都市の先行事例などを参考に、様々な対策を講じていきたい。



**市民連合**




山内 勝志議員

**質問 1** **新型コロナで自宅療養する際の医療の提供**  
自宅療養中の病状急変に備え、クリニックや訪問看護事業所に委託し、往診や巡回などを行う体制を整えてほしい。

**答弁**  
医療機関による自宅療養者等への訪問診療も開始したところであり、委託契約に基づく訪問診療等も、他都市等を参考に検討したい。

**質問 2** **コロナ禍における介護事業所への経営支援**  
コロナ禍で苦しむ介護事業所に財政支援や抜本的な人材不足対策を行い、介護現場の弱体化を防ぐ必要がある。

**答弁**  
経営支援は報酬改定の効果をみながら必要と判断される場合、国に要望する。介護人材の確保に向け、多角的な取り組みを推進する。



**熊本自民**



落水 清弘議員

**質問 1** **子どもへのコロナワクチン接種は止めてほしい!**  
コロナ死0名の子ども達へは、正式な治験がされていないワクチンの接種と「集団接種」は、絶対に止めてください!!

**答弁**  
ワクチンは国において薬事承認され、安全性等は確認されたものと認識。副反応等の正しい情報を分かりやすく提供することが必要。

**質問 2** **治療薬イベルメクチンの、2月の国会答弁について**  
世界各国でコロナ治療薬に認められ、厚労大臣も医師の判断で適応外使用可としたイベルメクチンを市民病院で使用可。

**答弁**  
治療薬として現在承認されておらず、治療薬の選択はエビデンスに基づき主治医の適切な判断で行われるべきものと認識している。



**共産党**



上野美恵子議員

**質問 1** **国民健康保険料の負担軽減と制度の改善を**  
子どもの均等割をなくし、政令一高い保険料は引き下げを。病院で医療費が全額支払いの資格証明書は廃止を。


**答弁**  
均等割軽減は国へ今後も要望するが、保険料引き下げはコロナ禍で困難である。資格証明書は受益者負担の公平性を図るため交付する。

**質問 2** **「生理の貧困」解消へ、幅広く無償配布を**  
公共施設・学校などに、誰でも利用できる無料生理用品を、トイレトペーパーと同じように配置してほしい。

**答弁**  
公共施設は災害備蓄を活用し、区福祉課や民間支援団体を通して配布する。学校では保健室で手渡している。トイレへの設置は今後検討する。



**無所属議員**




北川 哉議員

**質問 1** **医療非常事態宣言発出防止の必要病床数**  
医療非常事態宣言発出に対し、過去の感染者数を踏まえ、必要な感染症病床数と今後の病床確保の対策は。


**答弁**  
本市の確保病床数は、6月1日時点で182床まで増床したところ。今後も、引き続き県と連携したさらなる病床確保に努める。

**質問 2** **PTA任意加入と自治会加入について**  
市政運営に貢献しているPTAと町内自治会は、加入啓発や必要性の認識に差が生じている。今後の対応は。

**答弁**  
学校の便りや教育委員会の広報誌でPTAの意義の周知に取り組み、魅力的で参加しやすい組織づくりを積極的に支援していく。



**自民党**



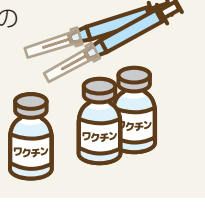
古川 智子議員

**質問 1** **小島河川防災センターの活用について**  
熊本地震後使用不可となった小島河川防災センターを防災拠点として活用すべき。活用計画と市長の見解は。

**答弁**  
小島河川防災センターは、地域における重要な防災拠点であるため、早期に活用できるよう関係機関などと協議していく。

**質問 2** **ワクチン接種に関する差別防止の対策を**  
健康面のリスクなどから、ワクチンを希望しない人への強制的な接種や差別などを防止する対策が必要では。

**答弁**  
ワクチン接種はあくまで任意であることから、様々な機会や広報手段を通じて、市民の皆様に対する啓発や積極的な情報発信を行う。



**令和3年 第2回定例会の概要** 6/7~6/25 会期19日間

- 6月7日 本会議
  - ・開会
  - ・提案理由説明
- 6月9日~11日、14日~15日 本会議
  - ・一般質問(5日間)
- 6月9日 予算決算委員会
  - ・副委員長選挙
  - 6月14日 議会運営委員会
  - 6月15日 大都市税財政制度・都市問題等特別委員会
- 6月17日 予算決算委員会分科会、部門別常任委員会
- 6月23日 予算決算委員会
  - ・分科会長報告、締めくくり質疑、表決
  - 6月23日 議会運営委員会、議会広報委員会、議会活性化検討会
- 6月25日 本会議
  - ・委員長報告
  - ・質疑、討論、表決
  - ・閉会

提出議案と議決結果	
市長提出議案	58件 …… 原案どおり可決58件、否決0件
議員提出議案	7件 …… 原案どおり可決3件、否決4件
請 願	1件 …… 不採択

**主な議案の概要**

○ **令和3年度熊本市一般会計補正予算** 総額 48億1,863万円

<新型コロナウイルス関連分の主な内容>

- 新型コロナウイルスワクチン接種経費(医療従事者確保等) …… 12億6,118万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種経費(集団接種体制整備等) …… 10億4,692万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種経費(接種体制の拡充等) …… 8億7,230万円
- 新型コロナウイルス感染症による生活困窮者自立支援金支給事業 …… 4億5,900万円
- 営業時間短縮要請に伴う事業者支援経費 …… 3億6,243万円
- 抗原検査実施経費 …… 3億6,000万円

<通常分の主な内容>

- 児童手当システム改修経費 …… 8,500万円
- 熊本駅西土地区画整理事業地内地质調査経費 …… 5,000万円

●…衛生費 ●…民生費 ●…商工費 ●…土木費

○ **くまもと森都心プラザ条例の一部改正について**  
くまもと森都心プラザが行う事業を追加するとともに、施設等の使用料の改定等をするため。  
<施行日> 令和4年(2022年)4月1日